

会 議 録

会議名称	平成27年度第3回渋川市子ども・子育て会議 会議録
開催日時	平成27年11月26日(木) 午後3時00分～午後4時30分
開催場所	渋川市役所 第二庁舎 201会議室
出席者	出席 18名
欠席者	欠席 2名
傍聴者	0名
事務局	5名
配付資料	別添のとおり
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 議事 (1) 子ども・子育て支援新制度について (2) まち・ひと・しごと創生事業について (3) 子育て支援拠点施設整備事業について (4) その他について 4 閉会

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>議事 1 子ども・子育て支援新制度について</p> <p>(事務局説明)</p>
委員	<p>3歳児保育士配置事業についてお伺いしますが、これは今年度から始まった事業でよろしいでしょうか？</p>
事務局	<p>運営費として加算されるのは今年度からです。昨年度までは補助金という形式で、保育士処遇改善事業や3歳児保育士配置事業、休日保育事業などが運営費に含まれていませんでした。</p>
委員	<p>通園バス無料化の関係で、自宅が園から近くても、なるべくバスに乗って通園したいと思っている親が多いですし、なるべく保育料を保護者に還元できるように公立・私立区別することなく、バス代を補助していただければと思います。</p>
事務局	<p>本年度から、公立は月額1000円のバス代を無料としています。私立については、公立と同額分を補助しています。</p>
委員	<p>議事 2 まち・ひと・しごと創生事業について</p> <p>(事務局説明)</p>
事務局	<p>お出かけマップの作成の関係で、せっかくマップを作るなら、なるべくたくさんの情報を載せていただきたいと思います。子育てを通して、まちの活性化につながっていくと思います。</p>
事務局	<p>お出かけマップは、平成28年3月に完成する予定です。現在は、お母さんたちに公園などをまわってもらって、施設情報を調べてもらったりしています。また、並行して赤ちゃんの駅に登録してくれる施設を募集しています。マップは紙ベースの他に、市のホームページの</p>

委員	<p>マッピングシステムなども活用していきたいと思います。</p> <p>すこやか保育環境推進事業について、この事業は補助金を出していくという解釈でよろしいでしょうか？ちなみに、市内の園で申請しているところはどれくらいあるのでしょうか？</p>
事務局	<p>全部の園で申請してもらっています。英語教室や太鼓教室、スポーツ教室など、子どもの情操教育や視野を広げる事業であれば幅広く対応しています。</p>
委員	<p>すこやか保育環境推進事業は土日など、保育の時間外の事業であっても該当するのでしょうか？</p>
事務局	<p>保育の時間外であっても該当します。</p>
委員	<p>情操教育は良いと思うのですが、この取り組みは、少子化対策のためにやっていると思うので、通常の保育の他に特色をつけて、施設同士の競争が始まってしまうことが少し懸念されます。</p>
事務局	<p>今後、要綱などを整理して、施設同士の競争にならないようにしていきたいと思います。今年度から始まったことなので、注意しながらやっていきたいと思います。</p>
事務局	<p>議事3 子育て支援拠点施設整備事業について</p> <p>(事務局説明)</p>
委員	<p>子育て支援センターは幼稚園や保育園に通っていない未就園児が対象ですが、新しい施設の対象はどのくらいの年齢の子どもをターゲットとしているのでしょうか？</p>
事務局	<p>遊具をそろえたりする関係で、基本的には未就学児以下を対象としていますが、兄弟たちと一緒に遊びにくる場合もあるので、ある程度幅をもたせたいと思います。</p>

委員	子育て支援センターの現在の開設時間と利用人数を教えてください。
事務局	現在の開設時間は、火曜日から土曜日の午前9時～午後4時です。新施設では、日曜日も開設する方向で調整していきたいです。また、現在の年間利用者は約7,000人で、日に直すと1日15組ほどが利用しています。
委員	子育て支援センターとファミリーサポートセンターの業務で重複しているものもありますが、それぞれ違う場所に作るという理解によるのでしょうか？
事務局	場所是一緒の場所に作ります。現在、両方の施設を利用している人も多くいますので、そのあたりのことも踏まえて、今後なるべく多くの人に利用してもらえるように計画していきたいと思います。
委員	支援センターの出向き支援を来年度から減らしていく方向であるという話を聞いたのですが、いかがでしょうか？
事務局	減らしていく方向は考えていません。公立保育所や幼稚園で直接実施できる方向を考えたいと思います。
委員	屋内遊具施設は、他市町村の人でも受け入れ可能でしょうか？
事務局	現在の子育て支援センターは、市内在住者で限ってしまっていますが、新施設では誰でも利用できる体制をとりたいと思います。
委員	新しい施設を作るに当たって、どこか参考になっている市町村はありますか？できるだけ多くの方の意見を取り入れてもらえると良いと思います。
事務局	新潟や長野の自治体を参考にしたり、遊具については商用施設などのものを参考にしています。最終的には地元の保護者の意見を多く取り入れたいと思います。現在、お出かけマップを作成していますが、

委員	<p>そこで活動しているお母さんたちの意見も聞かせてもらったりしています。</p> <p>主任児童委員のサロンでもお母さんたちの意見を聞いても良いのではないのでしょうか？</p>
事務局	<p>実施設計に入って図面が出てきたら、ぜひ、意見を聞かせていただければと思います。</p>
	<p>議事4 その他について</p>
委員	<p>聞いたところによると、伊香保地区には学童がなく、伊香保世代間交流館が学童化していると聞きました。うちの子どもが通っている学童だと、小学1～3年だと月額1万1000円、4～6年だと8000円払っています。伊香保世代間交流館は1日平均44人利用しているということですが、実態は学童保育と変わらず、伊香保は少し特別扱いしているような気がします。</p>
事務局	<p>合併前から現在の形で運営しています。現在、伊香保にも学童をつくるかどうか検討中です。</p>
委員	<p>子育て支援の拠点として、地区公民館の役割は大きいと思いますし、公民館をうまく活用することは大切だと思います。伊香保小は108人いますが、その約半分が伊香保世代館交流館を利用しているということですので、ものすごい利用率です。学童も良いですが、公民館をうまく活用する方法も取り入れていっても良いのではないのでしょうか。それと、障害者支援の関係ですが、市内に放課後デイサービスがいくつあるのでしょうか？また、ひまわり園が平成28年度から民営化となります。榛名養護学校の学童として「わかば」がありますが、将来的に民営化になるのでしょうか？</p>

事務局	<p>障害者支援の関係は即答できないので、後日確認させていただきます。国でも放課後子ども教室と学童クラブの連携を推進していますが、本市は取り組みが遅い状況です。公民館の活用を含めて、こども課と教育委員会と連携をとりながら進めていきたいと思ひます。</p> <p>(以下、後日担当課に確認した内容)</p> <p>①放課後等デイサービスの施設数について</p> <p>渋川市内については、あんず(渋川市金井)、放課後等デイサービス琳琳(渋川市北橋町)、放課後等デイサービス第2琳琳(渋川市北橋町)の3施設。平成28年4月1日から、民営化となる「ひまわり園」においても放課後等デイサービス事業の実施が予定されている。</p> <p>②心身障害児集団活動・訓練施設「わかば」の民営化について</p> <p>同施設は、県知的障害児(者)総合推進事業に基づき実施している。事業運営については、特定非営利活動法人ピーチに委託。平成28年度も同様に事業を実施する。平成29年度以降の事業運営は、さまざまな要因を総合的に勘案して検討する。</p>
-----	---